

# 子どもの病気 症状別 登園のめやす

新町西保育園

## 発熱のとき



### 保育園に行っても大丈夫

- 前日38℃を越える熱が出ていない
- ・ 熱が37.5℃以下で  
元気があり機嫌がよい  
顔色がよい
  - ・ 食事や水分が摂れている
  - ・ 発熱を伴う発疹が出ていない
  - ・ 尿の回数が減っていない
  - ・ 咳や鼻水の症状が悪くなっていない
  - ・ 24時間以内に解熱剤を使っていない

### 保育園をお休みしましょう

- 発熱期間と同日の回復期間が必要
- ・ 朝から37.5℃を超えた熱とともに  
元気がなく機嫌が悪い  
食欲がなく朝食・水分が摂れていない
  - ・ 24時間以内に解熱剤を使った
  - ・ 24時間以内に38℃以上の熱が出た
- ※1歳以下の乳児の場合には、平熱より1度高いときや38℃以上の熱があるとき

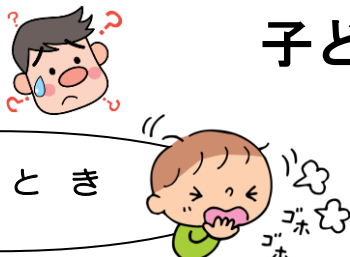
### すぐ病院に受診しましょう

- 38℃以上の熱にかかわらず
- ・ 顔色が悪く、苦しそう
  - ・ 小鼻がピクピクして呼吸が速い
  - ・ 意識がはっきりしない
  - ・ 頻繁な嘔吐・下痢がある
  - ・ 不機嫌でぐったりしている
  - ・ けいれんが5分以上とまらない
  - ・ 3か月未満で38℃以上の発熱がある

#### 発熱時のケアのポイント

- ・ 熱があり、手足が冷たい時は保温しましょう。
- ・ 熱があり、手足が暖かい時は、薄着にしましょう。気持ちよさそうであれば氷枕などで冷やしましょう。

## 咳のとき



### 保育園に行っても大丈夫

- 前日38℃を越える熱は出ていない
- ・ 連続した咳がない
  - ・ 喘鳴や呼吸困難がない
  - ・ 呼吸が速くない
  - ・ 37.5℃以上の熱を伴っていない
  - ・ 機嫌よく、元気がある
  - ・ 朝食や水分が摂れている

### 保育園をお休みしましょう

- 前日発熱がなくても
- ・ 夜間しばしば咳のために起きる
  - ・ 現在連続した咳がある
  - ・ 呼吸がはやい
  - ・ 37.5℃以上の熱を伴っている
  - ・ 元気がなく朝食、水分が摂れない
  - ・ 少し動いただけで咳が出る

### すぐ病院に受診しましょう

- 38℃以上の発熱を伴い
- ・ ゼイゼイ・ヒューヒュー音がして苦しそうにしている
  - ・ 犬の遠吠えのような咳がでている
  - ・ 発熱を伴い（朝はなし）息づかいが荒くなった
  - ・ 顔色が悪く、ぐったりしている
  - ・ 水分が摂れない
  - ・ 元気だった子どもが突然咳込み、呼吸困難になった

#### 呼吸の観察のポイント

- 呼吸が速くないか・肩を上下させていないか・胸やのどが呼吸のたび引っ込んだりしないか・呼吸のたびゼロゼロしていないか・唇の色が紫だったり白かったりしないか
- 正常呼吸数 : 新生児 40~50回  
乳児 30~40回 幼児 20~30回

## 嘔吐のとき



### 保育園に行っても大丈夫

- ・ 感染症のおそれがないと判断された
- ・ 24時間以内に2回以上の嘔吐がない
- ・ 食事や水分を摂っても吐かない
- ・ 発熱を伴わない
- ・ 機嫌がよく元気がよい
- ・ 顔色がよい

### 保育園をお休みしましょう

- ・ 24時間以内に2回以上吐いた
- ・ 吐き気に伴い、いつもより体温が高めである
- ・ 食欲がなく、水分もほしがらない
- ・ 機嫌・顔色が悪く、元気がない

### すぐ病院に受診しましょう

- ・ 嘔吐の回数が多く、顔色が悪い
- ・ 元気がなく、ぐったりしている
- ・ 飲むと吐くなど水分が摂れない
- ・ 脱水症状と思われるとき
  - \* 尿が半日以上でない
  - \* 落ちくぼんで見える目
  - \* 舌や唇が乾いている
  - \* 張りのない皮膚や陰のう

#### 嘔吐の観察のポイント

- ・ 何をきっかけに吐いたか確認しましょう（咳で吐いた・吐き気があったなど）
- ・ どのようなものをどれだけ吐いたか（食べたものは何なのか・飲んだ水分なのか・何回吐いたか）

#### 嘔吐後のケアのポイント

- ・ 吐いたときに口の中に吐物が残っていれば取り除いてあげましょう。
- ・ 30分後くらい吐き気がなければ、様子を見ながら水分（湯ざましやお茶）を少量ずつ飲ませましょう

## 下痢のとき



### 保育園に行っても大丈夫

- ・ 感染症のおそれがないと判断された
- ・ 24時間以内に2回以上の水様便がない
- ・ 食事や水分を摂っても下痢にならない
- ・ 発熱を伴わない
- ・ 尿の回数はいつもと変わらない

### 保育園をお休みしましょう

- ・ 24時間以内に2回以上の水様便がある
- ・ 食事や水分を摂ると、下痢になる
- ・ 下痢に伴い、体温がいつもより高めである
- ・ 朝、排尿がない

### すぐ病院に受診しましょう

- 下痢のほかに機嫌が悪く、食欲がなく、発熱や嘔吐、腹痛がある
- ・ 脱水症状と思われるとき
    - \* 下痢と一緒に3~4回の嘔吐
    - \* 水分が摂れない
    - \* 舌や唇が乾いている
    - \* 尿が半日以上出ていず、量が少なく色が濃い
  - ・ 頻回の下痢や血液の混じった便が出た
  - ・ 米のとぎ汁のような水様便回数ある
  - ・ 血液や粘液が混じっている（黒っぽい便）

#### 下痢の時に控えたい食べ物

- 香辛料を多い料理（カレーなど）や食物繊維を多く含む食事
- 脂っぽい料理や糖分を含む料理やお菓子
- 脂肪分の多い魚・芋・ごぼう・海藻・豆類・乾物
- 牛乳・乳製品

## 発疹のとき



### 保育園に行っても大丈夫

- ・ 発疹での受診の結果、感染の恐れがないと判断された
- ・ 感染症にかかった後、治療や経過観察の結果、感染期間を過ぎ、全身状態が良好になった時

### 保育園をお休みしましょう

- ・ 発熱とともに発疹がある
- ・ 今までになかった発疹が出て感染症と診断された
- ・ 感染症が疑われ、医師より登園を控えるように指示された
- ・ 口内炎のため食事が摂れない
- ・ とびひ  
顔など覆えないところにでている  
ジクジクしていて他児への感染の恐れがある  
かゆみが強く、手で患部を掻いてしまう

### すぐ病院に受診しましょう

- ・ 発熱してから数日後に熱がやや下がるが、24時間以内に再び発熱し赤い発疹が全身に出てきた熱は1週間くらい続く。咳や鼻水がひどく目が赤くなり、目やにが出る（麻疹）
- ・ 微熱程度の熱が出た後に、手のひら・足の裏・口の中に水疱が出る。膝やおしりにも出ることもある（手足口病）
- ・ 38℃以上の熱が3~4日続き下がった後、全身に赤い発疹が出てきた（突発性発疹）
- ・ 微熱と両頬にリンゴのような紅斑が出てきた（りんご病）
- ・ 水泡状の発疹がある。発熱やかゆみは個人差がある（水ぼうそう）